

2019年1月31日

各 位

株式会社いい生活

いい生活の「ES いい物件 One」がナーブの不動産向け VR ソリューション「VR 内見」との連動を開始

巨大な不動産市場の IT 化を力強く推進するクラウドサービスを開発、提供する不動産テック企業の株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役 CEO：中村 清高、東証二部：3796、以下：いい生活）は、全国 1,356 社 3,663 店舗の不動産会社の日々の不動産業務を支える不動産業務クラウド「ES いい物件 One」※1において、ナーブ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：多田 英起、以下：ナーブ）の不動産向け VR（バーチャル・リアリティー）ソリューション「VR 内見」※2との連動を開始したことをお知らせします。

「ES いい物件 One」に登録した物件情報をナーブの「VR 内見」へボタン1つで連動させることができます。

ナーブの「VR 内見」は不動産会社の店舗に来店するお客様に対し、実際の物件に案内されているかのような体験を提供可能なサービスです。

今回の連動により、ユーザーである不動産会社の営業担当者は「ES いい物件 One」で不動産仲介・管理業務のために登録している物件情報の活用範囲を、さらに広げることができます。

いい生活は今後も不動産業界の効率化および不動産市場の発展と進化に貢献するべく、IT 化を推進してまいります。

ナーブの「VR内見」に物件情報を連動!



以上

Press Release

※1 「ES いい物件 One」について <http://www.es-service.net/>

いい生活の「ES いい物件 One」は、不動産業に特化したクラウドサービスです。賃貸から売買まで不動産ビジネスに関する膨大な「情報」を集約し、これを自由自在に共有することでビジネスの可能性を広げるワンストップソリューションです。自社ホームページや不動産ポータルサイトへの掲載、賃貸借契約・売買契約・家賃管理といった機能に加え、HTML メールを活用した追客支援機能、電子ファイル保管機能、オーナーマイページなどの様々な機能をご用意しています。最新のITを活用した、業務効率化および売上増を加速するサービスです。

※2 「VR 内見」について <http://naiken.nurve.jp/>

ナーブ株式会社（NURVE）は、「完全情報を提供し、未来のあたりまえを創り世界を変革し続ける」をビジョンとして、VR技術を活用した今までにないプラットフォームを提供。実用的でビジネスに活用しやすいVRシステムは、不動産、建設、旅行、航空、船舶、自動車といった様々な業界で、多くの大手企業に活用されています。「VR 内見」は専用のVRデバイス「CREWL（クルール）」を使用することで、実際に部屋にいるような疑似内見による物件案内を可能とするシステムです。お客様は不動産会社の店舗にいながら、実際に物件を確認したような感覚になります。

■ 株式会社いい生活について

いい生活は不動産業の賃貸仲介・売買仲介・管理など幅広い業態と業務に対応する不動産会社向けのシステム開発に特化している不動産テクノロジー企業です。情報産業である不動産ビジネスにおいて成功の鍵となる物件情報、入居者情報、オーナー情報等のあらゆる不動産データを一元管理できる、ワンストップソリューションのシステムを最新のクラウドサービスで全国の不動産会社様に提供しております。

いい生活は不動産テック（ReTech）のリーディングカンパニーとして、ITの力で不動産の市場を全ての参加者にとってより満足度の高い市場にしていくことをミッションとしております。創業以来のベンチャーの志はそのままに、より良い不動産市場の発展と進化に資する、活発な情報商流の担い手となるべく、そのための情報基盤を継続して提供していきます。

商 号： 株式会社いい生活
所 在 地： 東京都港区南麻布五丁目2番32号
設 立： 2000年1月21日
資 本 金： 628,411,540円（2018年9月末現在）
事 業 内 容： 不動産事業者向けクラウドソリューション事業

本件に関するお問い合わせ先

株式会社いい生活 営業推進本部

TEL：03-5423-7836

E-Mail：pr.info@e-seikatsu.co.jp
